

# MISTEL

# BAROCCO

KEYBOARD

MD600

ユーザーマニュアル



## プログラミング (マクロ設定) について



(LED1/LED2/LED3は上図の通り)

## プログラミング (マクロ設定) 方法について

Baroccoは、4つのキーレイアウトレイヤー (階層) を持っています。初期レイヤーはプログラミング (マクロ設定) することができません。1~3レイヤーのみプログラミング可能です。

**Step 1.** プログラミングしたいレイヤー (FN + <キー、>キー、? キー) を選択します。

**Step 2.** FN + 右CTRLを押してプログラミングモードに進みます。

(LED3が青色に点灯します)

**Step 3.** プログラムしたいキーを押します。(LED3が青色に点滅します)

**Step 4.** プログラミング内容をタイプし、PNを押します。

(LED3が再び青色に点灯します)

**Step 5.** ステップ3と4を繰り返し、その他キーもプログラムします。

**Step 6.** FN + 右CTRLを押し、プログラミングモードから退出します。

(LED3が消灯します)

- ・プログラミングモードで、プログラム済みのキーを長押しすると、LED3が点滅し、そのキーのプログラムがリセットされます。
- ・FNレイヤー (FNキーとの同時押し) のプログラミングは、FNコンビネーションキー (例、FN + A) でプログラムすることができます。
- ・文字と文字の遅延間隔の設定をしたい場合は、次の操作で行うことができます。

遅延間隔を 15ms にしたい場合 . . . FN + T

遅延間隔を 0.1s にしたい場合 . . . FN + G

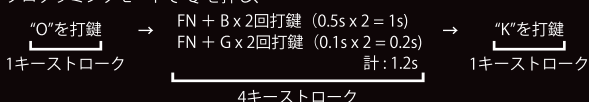
遅延間隔を 0.5s にしたい場合 . . . FN + B

(※設定していない場合は、15ms間隔でプログラムされます。)

また、遅延間隔をより細かく設定することもできます。但し、遅延間隔を1回挿入する毎に、1キーストロークとしてカウントされます。各キーに対して、最大32キーストロークまでプログラムすることができます。

(例) Qを押した際に、“ok”と入力されるようプログラムする。oとkの間に1.2秒の間隔を挿入する。

プログラミングモードで“Q”を押し、



- ・プログラムモードで、15秒間どのキーも押されない場合、通常モードに戻ります。

## 工場出荷状態に戻す場合

FN + Rを長押しして、LED2が白色で点滅。5秒後、選択中のレイヤーが工場出荷状態に戻ります。

### 注意：

プログラムされたキーをレイヤー毎に初期化することができます。

また、左 ALTと右ALTを同時に押し続けると、キーコードがプログラムされている全てのレイヤーを初期化することができます。（初期設定レイヤーに戻ります）

## FN複合キー（FNキーとの同時押し）

FN一般キー				注記	
FN	+	ESC	=	`	FNキーとの同時押しで出力されるキーコードが左のように変更されます。
		1		F1	
		2		F2	
		3		F3	
		4		F4	
		5		F5	
		6		F6	
		7		F7	
		8		F8	
		9		F9	
		0		F10	
		- _		F11	
		= +		F12	
				↑	
		J		←	
		K		↓	
		L		→	
		P		PrtSc	
		[{		ScrLk	
		]}		Pause	
		Z		APP	
		H		Home	
		N		End	
		U		PgUp	
O	PgDn				
Backspace	Del				
" ' /	Del				
::	Ins				
A	レイアウトの切り替え				

レイヤーの切り替え				注記	
FN	+	M	=	Default	LED2が消灯
		< ,		Layer 1	LED2が赤色に点灯
		> .		Layer 2	LED2が緑色に点灯
		? /		Layer 3	LED2が青色に点灯

## 注意：

Fn + Aを押すと、レイアウトタイプの変更が可能です。

変更は打鍵毎に切り替わります。(Qwerty → Dvorak → Colemak → Qwerty…)

LED1は現在設定されているレイアウトタイプを表示します。

・青色点灯時：Dvorak配列 ・緑色点灯時：Colemak配列 ・消灯時：Qwerty配列

## FNまたはPNポジションの変更

FN + 左Shiftを3秒間押すと、LED3が赤色で点滅します。

再びFNを押してキーを設定します。

FN + 左Shiftを3秒間押すと、LED3が緑色で点滅します。

再びPNを押してキーを設定します。

FNポジションを変更し、位置を忘れてしまった場合、初期FN（右ALTの右側）とRを押して復元することができます。

## その他：

1. 左Shift + ESC = ~ (チルダ)
2. ESC = ESC
3. FN + ESC = ` (バッククオート)
4. Alt + FN + ESC = 半角/全角 (英字入力と日本語ローマ字入力の切り替え)
5. 左Win + 右Alt + スペースキー = 右Shift、FN、PN及び右Ctrl  
アローキー (↑、←、↓、→) に変更

## LEDモード

(RGBキーボードバージョン用)

PN + ESC = カラーパレット

PN + 1 = RGBレッド調整

PN + 2 = RGBグリーン調整

PN + 3 = RGBブルー調整

PN + 4 = LEDモードの切替

PN + 5 = LEDモードの切替

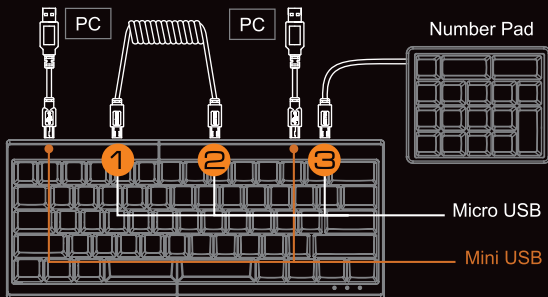
PN + 9 = キー毎のLED色の記録 (REC1)

PN + 0 = 全キー列のLED色の記録 (REC2)

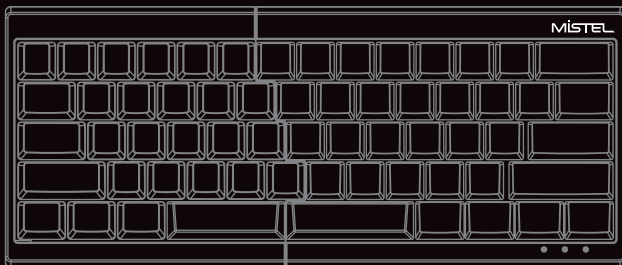
PN + - = REC1の再生表示 (CM1)

PN + + = REC2の再生表示 (CM2)

## テンキーを接続する場合



① can connect with ② Number Pad can connect with ③



## Barocco(バロック) について

Baroccoは、非常にユニークな分離型メカニカルキーボードです。各種ご利用ニーズに対応するために、人間工学に基づいて設計されており、より快適にご使用いただくことができます。長時間のご使用でも、手首の疲れや不快感を最小限に抑えることができます。

## 仕様

モデル名：Barocco

モデル番号：MD600

キーボード配列：ANSI/ISO

キー数：62/63キー

キーキャップ：PBT キーキャップ

キースイッチ：Cherry MXスイッチ

マクロ機能：○

ポーリングレート：1000Hz

マトリックス：Nキーロールオーバー

メディアキー：○

オンボードメモリー：○

寸法：W295.5 x D124.5 x H39.5 mm

重量：670g

3タイプの配列切り替えが可能（Qwerty、Dvorak、Colemak）

## パッケージアクセサリ

キーボード本体 x 1

ミニUSBケーブル x 1

マイクロUSBケーブル x 1

交換用Enterキーキャップ（オレンジ） x 1

Mistel ABS/TPRプラスチック二色成形キーブラー x 1